

## 防災行政無線の不具合について

### 1 概要

#### (1) 経緯

令和5年2月15日の総務省消防庁による、全国瞬時警報システム（Jアラート）全国一斉試験の際に、当市の防災行政無線が、作動しませんでした。

昨年、10月の北朝鮮のミサイル発射に係わるJアラート発動の際にも不具合を起こし、改善対応を行ったところでありましたが、再度、改めてシステムの確認、原因究明、対応方策の実施を徹底し、早期に安定稼働の確保を図って参ります。

#### (2) 原因等

消防庁からの信号を受け取る受信機という機器（図中のA）と親卓に命令する自動起動装置という機器（図中のB）の間の通信が失敗したことが直接的な原因ですが、そのような事象が発生した詳細については、関連機器を事業者の本社へ持ち込み調査をしているところであります。

#### (3) 現状

現在は、受信機と自動起動装置を交換し、2月17日から2月22日の間、120回以上の試験を実施し、安定稼働を確認している状況です。

#### (4) 対応方針

①年4回行われる消防庁によるJアラート全国一斉試験のほか、年2回行われる気象台主導の試験の際にも全市に拡声放送を行う試験を実施します。

②原因調査にもよりますが、システムの二重化なども視野に入れ、有事に機能するシステムを確立致します。

## 2 Jアラート概要

全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、弾道ミサイル情報、緊急地震速報、津波警報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を携帯電話等に配信される緊急速報メール、市町村防災行政無線等により、国から住民まで瞬時に伝達するシステムです。

図

